

# ♪ おじー、おばーの「おもしろ」「感動」エピソードが溢れてる



人と人が向き合う介護の現場では、「心」に響くできごとがいっぱいあります。介護職に就いている皆さんが実際に体験した、思わず笑ってしまった利用者の方の言葉や感動的なエピソードなどを大公開!

## 😊 笑いが生まれた!

送迎中、選挙ポスターを見ながら「あんしえ、悩むさー」とおばーが言うので「誰に投票しようか悩んでるんですか?」と聞くと「違うよ。こんなにお見合い写真があつたらどの人しようか悩むさー」。爆笑でした。  
(女性/20代)

## 😊 感動がいっぱい!

デイケアに行くことを嫌がっていたおじー。お迎えに行くと数回目、「仕方がないから、お前に会いに行くよ!」と言ってくれた時、嬉しかったなあ〜  
(男性/30代)

## 😊 笑いが生まれた!

夜勤中に食堂で作業をしていたら、起きてきたおばーが「このお店はお客さんいないね。もったいない。女の子2人くらい雇ったらお客さん来るはずよ」とスナックを経営していた時のノウハウを教えてくださいました…  
(女性/30代)

## 😊 感動がいっぱい!

以前、意思の疎通が難しい利用者さんがいました。でも、私が退職する時には涙を流してくれて、「やってきたことは無駄じゃなかったんだ」という気持ちになりました。  
(女性/20代)

## 😊 笑いが生まれた!

認知症が進行したおばーが娘の顔を見て「あんた私の娘に似ているね」と言ったので「私は娘だよ」と答えたら「ちがう、うちの娘はもっと美人だよ」と返されたそう。  
(女性/30代)

## 😊 感動がいっぱい!

90代の利用者さんが、80代の利用者さんの肩をマッサージしながら、「疲れているわねえ〜」と気遣っていて、思いやりって歳を経ても減らないのだと感動しました。  
(女性/20代)

## 😊 感動がいっぱい!

仕事が辛かった時、認知症の利用者さんが手招きして「元気ね? あんた、いい子だから頑張りなさい」と、頭を撫でてくれました。一瞬で笑顔にしてくれるおばーは偉大!  
(女性/20代)

## 😊 笑いが生まれた!

送迎中、耳の遠い利用者さんが「ここはどこかね?」「うるま市だよ」と答えたら「え?もやし?」と返答が。後日、また同じことを聞いてきたので「もやしだよ」と答えたら…「あー、うるま市ね」と。正解!  
(男性/20代)

## 😊 感動がいっぱい!

新人だった頃、利用者さんに怒られている私を見たおばーが「こっちにおいで」と一言。「ものごとを教えてもらえるのは、愛されてるのと同じ。なにも言われない方が不幸よ」と言われ、その言葉の深さにジーンとききました。  
(女性/30代)

## 😊 笑いが生まれた!

別部署にヘルプに行ったら、認知症の利用者さんに「どこの学生さん?あんたは上等だから学校卒業したらここで働かないか?」と本気でスカウトされた。  
(女性/30代)

## 😊 笑いが生まれた!

私が独身だった頃。テレビを見ていた利用者さんが、突然私に「金持ちと結婚したらダメよ!あんたには幸せになってほしいからね〜」と。どうやら、お金持ちの家に嫁いで苦労している女性のドラマが流れていたみたい。  
(女性/30代)

## 😊 笑いが生まれた!

祖母がケガもしていないのに絆創膏を貼っていたので「どうしたの?」と聞くと「膝が痛いけど湿布がないから貼ったよ」。痛みが取れたのかは謎です。  
(男性/30代)

